



No.3207

第3524回例会
平成29年4月19日

DISTRICT 2500

OBIHIRO

ROTARY CLUB

方針 COOL ROTARY

会長 佐藤 真 康

2016-17年度国際ロータリーのテーマ 人類に奉仕するロータリー

■会長報告



田中 一郎 副会長

今日は米山記念奨学委員会の担当例会です。後ほど、奥パストガバナーからのお話ということで、米山についてさらに理解を深めることが出来るものと確信しています。今日私も、米山に関してネットで調べたことを少しお話ししたいと思います。

米山梅吉さんの経歴の一部をご紹介しますと、1868年の明治維新の年に生まれています。そして20歳の時にアメリカに渡り、8年間の留学生生活を送っています。その後帰国しましてから、文筆家を志して、政治家の勝海舟に師事していましたが、友人のすすめから三井銀行に入行し、常務取締役になります。さらに、その後三井信託銀行を設立し、社長に就任されております。

米山奨学事業の創設には、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人との出会いにより、信頼関係を築くことがもっともふさわしい「国際奉仕事業」という思いがありました。そして、留学生への支援は、未来に向かっての平和の架け橋となる「尊い奉仕」という事であります。

彼の資料を展示しています米山梅吉記念館は、出身地である静岡県の三島市のすぐ隣にある、長泉町にあります。ご存知の方も多いと思いますが、三島市は東海道新幹線も停まりますし、伊豆、箱根の玄関口となっている町であります。私も縁があり、今までに6~7回訪ねています。三島大社があり、富士山の裾野にあるため、川の水がすごくきれいです。水が良いということで、ウナギの名店が多いという事でも有名であります。

私も昨年7月に仲間4人と三島に遊びに行ってきました。そのとき、記念館を訪ねていれば、皆さんにもっと興味深いお話を出来たのかなと残念に思っています。そのうち、また行く機会があると思いますので、その時は訪ねようと考えています。ちなみに、記念館は三島駅からタクシーで5分という事ですので、ご興味のある方は立ち寄っていただければと思います。

■プログラム 「米山記念奨学会について」



米山記念奨学委員会

米山記念奨学会 評議員

奥 周盛 パストガバナー

米山記念奨学事業について

- 米山記念奨学事業とは
- 米山記念奨学事業の経緯
- 米山記念奨学事業の目的
- 寄付について
- 2500地区の寄付状況
- 学友会について
- ホームカミング制度
- よくあるご質問



ロータリー-米山記念奨学事業とは

- 公益財団法人ロータリー-米山記念奨学会は、日本のロータリーが協賛する奨学財団です。
- 日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を奨励し、支援しています。
- この事業の使命は、将来、日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。
- これは、ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものです。

2017年7月 財団設立50周年

- 1952 東京ロータリークラブが奨学事業の構想を立案
- 1953 「米山基金」の募金開始
- 1954 奨学生第1号のソムチャード氏がタイより来日
- 1957 金組組長とすべく、財団法人化を前議とした「ロータリー-米山奨学委員会」を結成
- 1960 「ロータリー-米山記念奨学会」と改称
- 1967 文部省から財団法人の許可を得て、「財団法人米山記念奨学会」設立

日本のロータリー全地区の合同プロジェクト

- 東京ロータリークラブの単独事業として始まったこの事業は、わずか5年で日本全国の共同事業へと発展しました。
- 1967年には、当時の文部省を主務官庁とする「財団法人ロータリー-米山記念奨学会」が設立されました。
- 歴史的にも世界に類を見ない日本のロータリー独自の多地区合同活動となっています。

なぜ、外国人留学生支援なのか？

- 日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたかった。
- 1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想でした。
- そこには、二度と戦争という悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい...という、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

米山記念奨学金の特徴

- 世話クラブ・カウンセラー制度
- 贈る見える交流を大切にしています
- 奨学生一人ひとりに対して地域のロータリークラブが「世話クラブ」となり、ロータリーとの交流が起点となります。
- さらに、世話クラブ員の中から「カウンセラー」が選ばれて、奨学生の日常の相談役となります。
- 米山奨学生は、クラブの例会や地域の奉仕活動、日本の実業家・専門職人であるロータリアンとの交流を通じて、より深く日本を知り、ロータリーが求める平和の心学びます。

事業規模の大きさ

- 国際奨学事業としては、民間最大です。
- 2016年度の奨学生数は750人、事業費は12億6千万円(2015-16年度決算)、外国人留学生を対象とした民間の奨学金では国内最大規模です。
- これまでに支援した奨学生数は累計で19,197人(2016年7月現在)
- その出身国は、世界124の国と地域に及びます。

2016-17年度 2500地区の米山奨学生・世話クラブ

年度	奨学生数	奨学金総額	世話クラブ数	奨学生1人あたり
2016-17年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2015-16年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2014-15年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2013-14年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2012-13年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2011-12年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2010-11年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2009-10年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円

2017-18年度 2500地区の米山奨学生

年度	奨学生数	奨学金総額	世話クラブ数	奨学生1人あたり
2017-18年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2016-17年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2015-16年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2014-15年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2013-14年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2012-13年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2011-12年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2010-11年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2009-10年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円

帯広RC米山記念奨学生・カウンセラー

年度	奨学生数	奨学金総額	世話クラブ数	奨学生1人あたり
2017-18年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2016-17年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2015-16年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2014-15年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2013-14年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2012-13年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2011-12年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2010-11年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2009-10年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円

寄付について

- 普通寄付金
 - 日本のロータリーからの定額寄付で、各クラブで決定した金額×会員数分を、半額に一度送金いただいています。
 - 2015年度平均：4,760円
- 特別寄付金
 - 個人・法人・クラブからの、普通寄付金以外の任意寄付です。
 - 金額に決まりはありません。
 - ロータリアン以外の方からもお受けします。
 - 2015年度平均：13,019円

2500地区
2015-16年度
寄付状況

年度	奨学生数	奨学金総額	世話クラブ数	奨学生1人あたり
2015-16年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2014-15年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2013-14年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2012-13年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2011-12年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2010-11年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円
2009-10年度	750人	12億6千万円	750クラブ	17.6万円

2500地区
2015-16年度
寄付額順位

第32位 (34地区)
※第30位 2500地区 岩手県・宮城県
第31位 2800地区 山形県

寄付金合計額
15,301,530円
(前年16,450,150円)
平均寄付金額
6,720円
1月1日会員数 2,277名
クラブ数 67クラブ

普通寄付金合計額
6,465,900円
2500地区67クラブ 2,277名
普通寄付平均額 2,840円
※全国普通寄付金平均額※
4,760円

